

【4】春日地区を支える団体

◎北地区町内連絡協議会

北地区町内連絡協議会は梅田、横尾、春日1、春日2、春日中央、桜木、桜木団地、桜木県営アパート、赤木の9つの町内会・自治会・公民館からなり、活気ある春日地区の、今後の発展に向けて積極的に活動しています。また、北地区公民館にて定例会を開催しています。

年間行事の一つに公園清掃があります。これは、市制百周年記念事業として「さくらの森公園」が平成15年3月に完成して以来続けている行事です。地域住民だけでなく、来園したすべての人が心豊かに楽しい時間を過ごせる様に、地域が一体となって定期的に清掃を行っています。

各町2～3名が参加し、親睦と共に汗を流して取り組んでいます。



清掃風景

◎民生委員児童委員協議会

主に訪問活動を中心に、心配ごとや相談内容を把握することにより、地域の方への生活支援を行っています。

児童分野では、健全育成会と共同で、児童の登下校時における交通安全見守りと指導を実施しています。更に子どもと一緒に「子ども110番の家」を訪問する「子ども110番の家オリエンテーリング」に学校と共同で取り組んでいます。



◎老人クラブ

春日地区には5つの単位老人クラブがあり、会員同士が親睦を深めながら、健康で豊かな生活を送れるよう活動しています。また、奉仕活動等により地域社会へも貢献しています。

各クラブによって、小学生の登下校時の見守りや清掃活動、スポーツ・レクリエーション活動など様々な活動を行っています。



◎佐世保市消防団第18分団

第18分団は分団長、副分団長をはじめ部長2名を中心に総勢22名で構成しています。

主な活動は年末警戒、巡回訪問、定期消防訓練があり、火災出動は年間平均8回程度となっています。

団員は社会貢献意欲が強く、常時訓練に励んでおり、また仲間意識も強く家族のような絆で結ばれています。



◎清水中学校育友会

本校育友会の特徴は会長・副会長の役員が常に15～6名という、大変充実した役員会を有しているということです。複数の副会長が担当する専門委員会もまとまっており、それぞれ活発な活動が行われています。

本部行事としては年間を通じた朝のあいさつ運動をはじめ、校内環境整備事業（プロジェクトS）、専門委員会では各学年の親子レクリエーション、広報紙の年4回の発行、会員・生徒の資質向上を目的とした活動に力を入れています。

また、本校と本校区の3小学校PTAで組織する「五校会」は、市内でも例を見ないほど充実した小中連携のための活動を行っており、健全育成会とともに「田植え体験学習」をはじめ、地域の方を招いての「ふれあいコンサート」など、子どもたちの健全育成を願って地域ぐるみの様々な行事に取り組んでいます。



◎春日小学校PTA

春日小PTAでは、どんど焼き、110番の家オリエンタリング、ほたる観察会、危険箇所点検、水難救助講習会、思いつくり校内キャンプ、校区内クリーン作戦、親睦球技大会、タイムカプセル埋設式等を毎年実施しています。

春日小学校区では様々な団体が活発に活動されており、春日小の子どもたちは多くの方々に見守られています。



※春日地区の子どもたちは、春日・清水両小学校、大野・清水両中学校に通学していますが、今回は2校の活動を掲載させていただきました。

【5】春日地区福祉対策推進協議会の紹介

この計画の策定主体である福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組んでいます。

町内会長・公民館長・自治会長、民生児童委員、婦人部、老人クラブなど、地域の幅広いメンバーで構成されています。ここでは、主な活動を紹介します。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方が、地域で安心して暮らせるように、ご近所や知り合いの方による見守りを行っています。

平成20年3月現在、春日地区では42ネットが組み立てられており、安否確認や話し相手などの活動を行っています。

食事サービスボランティア

ひとり暮らしの高齢者を対象に、手づくり弁当をお届けする「食事サービス」を11月と3月に行っています。

高齢者の見守りかねて栄養面でのサポートを行うことを目的としており、大変喜ばれています。